

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	第23回藻類合同セミナー（2017年9月19日（火）、東京都文京区 日本女子大学 目白キャンパス 新泉山館 大会議室）
演題名	RNA sequencing analysis for differentially expressed genes during light regulation of cell cycle in <i>Pediastrum duplex</i> .
発表者	○Sridharan Harshavardhini（シリダラン ハルシャワルディニ）※ （帝京大・理工学研究科・M1）【植物分子細胞学研究室】
内容	<p>微細藻類<i>Pediastrum duplex</i>（和名：フタヅノクンショウモ）が増殖するためには光が必須ですが、光合成のための光が必要である時期と、光シグナルを駆動するための光が必要な時期とを実験的に区別することができるが、本研究室の先行研究で明らかになっています。本発表では、大学院生のシリダラン ハルシャワルディニさんが、フタヅノクンショウモの光シグナルによる無性生殖サイクルを調節する遺伝子を解析するためのトランスクリプトーム解析（RNAseq解析）の結果の一部を口頭発表しました。発表後には、他大学の学生や若い研究者が彼女のまわりに集まり、活発な議論が交わされました。</p> <p>The promotion of asexual reproduction of <i>Pediastrum duplex</i>, a colony-forming green algae, require light irradiation for photosynthesis and light signaling. Ms. Sridharan Harshavardhini, graduate student of Teikyo University, carried out an experiment to know the gene expression that takes place only when a light signal is regulated. After her presentation, students from other universities and young researchers gathered and discussed actively.</p>
関連画像	